

文星付 3回戦 敗退

初の8強入りを逃し、ベンチに引き揚げる文星付ナイン 16日午後4時20分、甲子園球場



追撃及ばず 初の8強逃す

文星付	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
八戸学院光星	4	0	0	1	1	0	0	0	×	6

第105回全国高校野球

第105回全国高校野球選手権記念大会第10日は16日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で3回戦4試合が行われ、本県代表の文星芸大付属(16年ぶり11度目)は八戸学院光星(青森、2年連続12度目)と対戦、3-6で敗れ、初の8強入りを逃した。県勢としては2019年の作新学院以来、4年ぶりの準々決勝進出はならなかった。

文星芸大付属は初回、安打と四死球で1死満塁とし、黒崎翔太の二ゴロの間に1点を先制した。しかし、直後に適時打と守備の乱れで4点を奪われて逆転を許した。さらに四、五回と1点ずつを失い、リードを広げられた。

打線は二回以降、八戸学院光星先発の岡本琉奨に七回まで散発の5安打と抑えられたが、八回は大塚和央と梅山浩輝が連打で好機をつくり、4番小林優太が中前に2点適時打を放ち、3点差に詰め寄った。

投手陣は先発の渋谷優希が初回到4点を失ったものの、二回からは走者を許しながらも粘りの投球。五回途中から登板した堀江正太郎、3番手の工藤逞も相手強力打線を無失点に抑えて終盤の反撃につなげたが、及ばなかった。

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2023

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホでも

下野新聞 検索



下野新聞社ホームページ

<https://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

地方発! とちぎを元気にする動画サイト



動画投稿募集中

いつでもどこでも 下野新聞

初月無料 電子版



併読プラン

新聞購読料+464円

単独プラン

3564円



お問い合わせ

下野新聞社デジタル局企画開発部

Tel:028-625-1041

(平日 10:00～17:00)